

学校だより松野尾



No. 5

令和7年7月23日

発行 新潟市立松野尾小学校

「協力」する大切さを実感 ~自然体験教室を通して~

5年担任 小林 夕紀

5年生は、7月3・4日に、ゆいぽーとにて1泊2日の自然体験教室を行いました。振り返りには、多くの子どもたちが「協力の大切さを学んだ」と書いていました。それは、一人では解決できない課題に対し、みんなで協力することでやり遂げられた経験によって達成感を味わえたからです。



1日目は、主に「にいがたアドベンチャー①」と「Eボート体験」、「キャンドルファイヤー」を行いました。にいがたアドベンチャーでは、話し合いを重ねながら、一人一人が持っているパイプをつなぎ、ボールをかごに入れるチャレンジをしました。転がすスピードを調節したり、かごへ入れる時に工夫をしたりと、試行錯誤する姿は、生き生きとしていました。

Eボートでは、みんなで声を掛け合って、パドルをこぎました。左右のこぐ力やタイミングが違うと、思うように進みません。「1、2」と掛け声を合わせ、「右側がんばって!」、「せまいから気を付けて!」などの声掛けが増えるにつれて、チームワークがよくなり、上手に進めるようになっていきました。



2日目は、野外炊事と「にいがたアドベンチャー②」でした。野外炊事では、



3つの班に分かれ、その中でさらに、かまど係、ご飯係、カレー係に分かれて仕事をしました。なかなか火がつかない班や、お米が固めだった班もありましたが、苦労したカレーライスの味は、忘れられないものになったと思います。「炊飯器はすごい!」「毎日火起こしていた昔の人ってすごい!」など、自分たちで体験したからこそ実感できた感想があちこちから聞こえました。

この2日間は、電子機器から離れたアナログの生活でした。うまくいことばかりではありませんでしたが、みんなで話し合い、徐々に解決していく楽しさや、喜びをたくさん味わうことができました。また、「友達が分からないことを自分に聞いてくれて、すごくうれしかった。」という感想のように、誰かのために貢献する喜びも感じられた2日間でした。

みんなで寝食を共にし、大変なことも嬉しいことも共有したこと、仲も深まり、充実した2日になりました。これからの中学校生活に生かして、高学年としてさらに成長できるよう、みんなでより一層「協力」していきます！

8・9月の行事予定

8月		16(火)	生活アンケート
28(木)	全校朝会 4時間授業 下校13:00	17(水)	運動会予行練習
29(金)	給食開始 5時間授業 下校14:25	18(木)	運動会予行練習 予備日
31(日)	PTA環境整備作業(予備日7日)	19(金)	運動会前日準備(4~6年) 下校:1~3年13:00 4~6年14:20
9月		20(土)	創立150周年記念大運動会(予備日21日)
1(月)	委員会 メディアコントロールデイズ(～3日)	22(月)	運動会振替休業日
8(月)	クラブ	23(火)	秋分の日
9(火)	運動会係児童打ち合わせ(4~6年)	24(水)	Well-Being Day 下校13:15
10(水)	Well-Being Day 下校13:15	29(月)	委員会(前期最終)
15(月)	敬老の日		

5年「自然体験教室」(7/3・4)



☆にいがたアドベンチャー☆



☆Eボート体験☆



☆野外炊事 カレー☆



ぼくが心に残ったことは、Eボートです。最初はみんなとこぐタイミングを合わせるのが大変でした。でも、かけ声に合わせているうちに、だんだんできるようになりました。ボートに乗っている時に、水面からたくさん魚やカニを見られたこともうれしかったです。

5年 Mさん

☆キャンドルファイヤー☆



学んだことは、協力の大切さです。特に、野外炊事ではみんなの協力がとても大切でした。私はご飯係で、米をとぐ時、友達と分担しました。他に、火起こし係、カレー係の人も協力したおかげでおいしいカレーができました。これからもみんなともっと協力していきたいです。

5年 Oさん